

閉塞性動脈硬化症

閉塞性動脈硬化症は、手や足の血管の動脈硬化により、

狭窄（血管が狭くなる）や

閉塞（血管が詰まる）を起

して、血液の流れが悪くなり、手先や足先へ栄養や酸素を十分に送り届けることができなくなる病気で、手足にさまざまな障害が現れます。

こんな症状にご用心！閉塞性動脈硬化症かもしれません。

足と腕の血圧の比を ABPI といいます。ABPI を測定することで、足の血液の流れを調べます。正常では、ABPI は1以上ですが、血液の流れが悪くなると、ABPI は低下します。ABPI が 0.9 以下の場合には、足に動脈硬化が起きていると考えられます。

当院で検査できます。

| | |
|---|--|
| <p>冷感・しびれ感</p>  <ul style="list-style-type: none">●手足が冷たい●手足がしびれる●手足の指が青白い | <p>かんけつせいこう 間歇性跛行</p>  <ul style="list-style-type: none">●一定距離を歩くと、主にふくらはぎなどが締めつけられるように痛くなり、休まなければならない（数分で回復）●階段をのぼるのは特に辛い |
| <p>あんせいじとうつう 安静時疼痛</p>  <ul style="list-style-type: none">●じっとしていても手足が痛み、夜もよく眠れない●刺すような痛みが常に持続している | <p>かいよう えし 潰瘍・壊死</p>  <ul style="list-style-type: none">●手足に治りにくい潰瘍ができる●壊死部は黒くなる |